

新型コロナウイルス感染症対策

全世界で感染が拡大している新型コロナウイルス。県内でも感染者が発生しています。市民の皆さまも、引き続き対策をお願いします。

長崎大学熱帯医学研究所 山本太郎教授らを招き 感染症専門家会議を開催



会議では、医療体制の課題などを確認した

総社市感染症専門家会議が3月20日、市役所で開催されました。会議には、長崎大学熱帯医学研究所の山本太郎教授や医療・感染症の専門家らが出席。市民の生命と健康を守るため、対応策などについて協議が行われました。

会議後の共同声明では、今後感染が拡大する恐れから長期戦を覚悟すること、関係機関などと連携して重症者救命と医療体制維持に取り組むことを発表しました。

問い合わせ 新型コロナウイルス感染症対策室 (☎⑨ 8380)



共同声明に臨む山本教授

〈共同声明の内容〉

◆今後、医療資源の使い方や行政の対応は、新型コロナウイルス流行の抑制に傾注する必要がある

◆医療機関の崩壊を導かないよう、吉備医師会・備中保健所などと連携し、全力で患者の生命を守らなければならない

三菱自動車水島製作所 生産ライン停止を受け 市内企業と経済対策を協議



会議の冒頭で市長は、「皆さんの状況を聞いたうえで、迅速に総社市としての経済対策を取る」と述べた

市は、新型コロナウイルス感染症の地域経済への影響を把握し、効果的な支援策を検討しようと3月30日、緊急経済対策会議を市保健センターで開催しました。

会議には、市内企業や団体の代表者らが出席。事業の現状報告とともに雇用や資金繰りなどへの要望が出されました。今後は、検討した支援策を会議で示し、協議を進める方針です。

問い合わせ 企業誘致商工振興課 (☎⑨ 8276)

県内でも感染が拡大 幼・小・中学校の再開を延期



①4月10日に行われた総社小学校の入学式。新入生らはマスクを着けて出席した ②4月13日、総社幼稚園では2グループに分けて入園式を行った



市は、市内の幼稚園・小学校・中学校の休校(園)を5月6日まで延長しました。始業式や入学式・入園式は予定通り実施。臨時休校で不足する学習内容は、週1から2日程度の登校日や夏休みなどで補う予定です。

問い合わせ ▼小・中学校 学校教育課 (☎⑨ 8358) ▼幼稚園 こども夢づくり課 (☎⑨ 8265)

障がい福祉施設が手作り 総社デニムマスク発売



①マスクは、市内全体で1日80枚程度生産している。①は障がい者活動支援センターがじゅまる、②は就労継続支援A型事業所のぞみでのマスク製作の様子

マスクが不足している事態を受け、市内の就労継続支援A・B型事業所などがデニム製マスクを生産。3月16日から市役所1階ロビーで販売を開始しました。

マスクの表地には県内産の薄手デニムを使用。サイズ展開は大の中の2種類です。

販売初日は、用意された100枚を求めて約200人が並び、約20分で完売。現在は予約販売のみで、市ホームページと地食ベオンラインショップで受け付けています。

問い合わせ 総社デニムマスク実行委員会 (☎ 090-5695-2038)

総社デニムマスク
予約申し込みはこちらから



☎感染が疑われる場合の相談窓口

備中保健所 帰国者・接触者相談センター	
月～金曜日、9:00～17:00	☎ 086-434-7072
上記以外の時間	☎ 086-434-7024

☎新型コロナウイルス感染症電話相談窓口

- ◆岡山県 ☎ 086-226-7877、Fax 086-225-7283
9:00～21:00 (土・日・祝・休日は9:00～17:00)
- ◆総社市 ☎⑨ 8380
24時間対応 (土・日・祝・休日を含む)



②